

パブリックコメント第51号

### 「常陸大宮市水道事業経営計画(案)」に対するご意見を募集します

常陸大宮市水道事業では、人口減少や施設の老朽化および大規模災害への対策など、水道を取り巻く今後の大きな変化に対応するため、平成21年に策定した「常陸大宮市水道ビジョン」および平成28年に策定した「常陸大宮市水道事業経営戦略」を見直し、安心・安全で安定した市の水道を次の世代にも継承するため、新たな取組の方向性や具体的な事業計画、さらに安定的な経営を行うための財政収支計画を示した「常陸大宮市水道事業経営計画(案)」の策定を進めています。本計画を策定するに当たり、計画案について市民の皆さんからのご意見を募集します。

#### ◎案の公表日

令和2年12月10日(木)

#### ◎意見の募集期間

令和2年12月10日(木)～令和3年1月12日(火)

#### ◎公表案および公表方法

##### ○公表案

常陸大宮市水道事業経営計画(案)

##### ○公表方法

- ・常陸大宮市役所上下水道部総務経営課(水道管理事務所2階)および各支所で閲覧
- ・市ホームページにて掲載

#### ◎意見を提出できる方

- ・市内に住所を有する方
- ・市内に事務所または事業所を有する個人および法人その他の団体
- ・市内に存する事務所または事業所に勤務する方
- ・市内に存する学校に在学する方
- ・上記に掲げるもののほか、市に納税義務のある方

#### ◎意見の提出方法

意見応募用紙に必要事項を記入のうえ提出してください。

なお、意見応募用紙は、市のホームページからダウンロードしていただくか、水道管理事務所(2階)または各支所に置いてあります。

意見は、次のいずれかの方法で提出してください。

なお、意見応募用紙1枚につき1意見、1メールにつき1意見になります。

- ・直接持参…常陸大宮市 上下水道部 総務経営課(水道管理事務所2階)または各支所  
※平日8:30～17:15

・郵送…〒319-2145 常陸大宮市宇留野3030 常陸大宮市 上下水道部 総務経営課

・FAX…常陸大宮市 上下水道部 総務経営課 総務経営G FAX 0295-52-0331

・Eメール…ws-soumu@city.hitachiomiya.lg.jp

(件名を「常陸大宮市水道事業経営計画(案)の意見」として提出してください)

※電話での受付は行いません。

※匿名での受付は行いません(提出いただいたご意見について、内容の確認をする際に必要のため)。

#### ◎結果の公表

提出していただいたご意見の内容、検討結果については、次の方法により公表します。

- ・広報常陸大宮お知らせ版および市ホームページにて公表します。
- ・常陸大宮市上下水道部総務経営課(水道管理事務所2階)および各支所で閲覧できます。

※ご意見をいただいた方の氏名等は、一切公表しません。

※提出されたご意見について、個別の回答はしません。

※内容が類似するご意見は、取りまとめて公表することがあります。

### 「常陸大宮市水道事業経営計画(案)」の概要

#### ◎計画の趣旨

水道事業経営計画は、本市が将来にわたり持続可能な水道事業の経営を行うために、20年後から30年後を見据えて、お客さまや事業に関わる皆さまと共有すべき将来像とその実現に向けた取組の方向性を示す「水道ビジョン」と、それを具現化するための事業方針等を定めた「経営戦略」で構成しています。

今後も「全ての市民に安心・安全な水を安定して供給する水道」を基本理念とし、水道事業を取り巻く外部・内部環境の変化や経営課題を踏まえ、事業運営の指針となる本計画を策定するものです。

#### ◎計画の位置付け

厚生労働省が将来の水道の理想像や取り組むべき事項、方策を提示した「新水道ビジョン」の内容の実現に向けて水道事業者に策定を勧めている「水道事業ビジョン(地域水道ビジョン)」および総務省が公営企業に策定を要請した「経営戦略」に位置付けています。

#### ◎計画期間

水道ビジョン…概ね20～30年後の将来を見据えています。

経営戦略…令和3年度から令和7年度の5年間

#### ◎水道事業経営計画における目指す将来像と取組の方向性および事業計画

##### ●水道ビジョン

##### ○目指す将来像

常陸大宮市総合計画における市の将来像である「人が輝き安心・快適で活力と誇りあふれるまち」の実現に向け、水道事業においても「全ての市民に安心・安全な水を安定して供給する水道」を基本理念として掲げ、運営していきます。

##### ○取組の方向性

目指す将来像の実現に向けて次の3つを重点的な取組の方向性として事業を推進していきます。

##### 1 持続可能な経営

合理的、効率的な事業運営を行い、経費の縮減と収入の確保に努め、経営基盤の強化を図るとともに、お客さまとのコミュニケーションを深め、サービスの向上を目指します。

①業務体制の強化と効率化

②県内水道事業体との連携

③将来を見据えた経営

④充実したお客さまサービスの実現

##### 2 安心安全な水

良質で豊富な水源の確保や水質試験体制の強化により、安心で安全な水を供給するとともに、環境にやさしい水道システムの構築を目指します。

①安全で良質な水の供給

②環境にやさしい水道システムの研究

##### 3 災害に強い水道施設

浄水場や基幹施設・管路の更新・改良と耐震化を計画的に実施し、有収率の向上を図るとともに、災害に強い水道施設整備を目指します。

①災害に備えた強い水道施設

②老朽管路の計画的な更新

③迅速な応急対策と復旧体制の構築

##### ●経営戦略

##### ○事業計画

ビジョンで示した「取組の方向性」に沿って、3つの施策目標を掲げ、令和3年度～7年度での主要事業(具体的な取組)を重点的に進めることで、「20年後から30年後の将来像」の実現を目指します。

目標 (1) 経営基盤の強化

目標 (2) 安心で安全な水の安定供給

目標 (3) 災害に強い施設づくりの推進

##### ○財政収支計画

水道施設の更新の推進、徹底した経費節減や国の制度を活用した財源の確保および企業債の活用を基本的な考え方とし、財政収支計画を立案しています。